

社会資本総合整備計画 事後評価書

(水の安全・安心基盤整備)

計 画 の 名 称 : 三郷市における循環のみち創造計画

計 画 期 間 : 平成22年度～平成26年度(5年間)



三 郷 市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成29年2月

計画の名称	1	三郷市における循環のみち創造計画															
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)					交付対象	三郷市										
計画の目標																	
集中豪雨の多発や開発事業の進捗による都市化に伴う浸水被害対策と、下水道整備による水環境の改善により水に対する安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
①下水道による都市浸水対策達成率を44%（H22）から52%（H26）に増加させる。 ②下水道処理人口普及率を72%（H22）から85%（H26）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式																	
定量的指標の現況値及び目標値																	
備考																	
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(ha)																	
②下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)																	
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,540百万円	A	8,515百万円	B	—	C	1,025百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	10.7%							
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制																	
事後評価の実施時期																	
平成29年2月（繰越事業があったことから平成28年度に実施）																	
三郷市公共事業事後評価実施要綱に基づく、三郷市公共事業評価監視委員会において事後評価を実施																	
公表の方法																	
三郷市ホームページにて公表を行う。																	
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
A1-1-1	下水道	一般	三郷市	直接	—	汚水	新設	第1-1処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 4.2ha	三郷市	H22	H23	H24	H25	H26	134	
A1-1-2	下水道	一般	三郷市	直接	—	汚水	新設	第2処理分区汚水幹線及び枝線整備事業	整備面積 26.3ha	三郷市						1,563	
A1-1-3	下水道	一般	三郷市	直接	—	汚水	新設	第3処理分区汚水幹線及び枝線整備事業	整備面積 2.0ha	三郷市						186	
A1-1-4	下水道	一般	三郷市	直接	—	汚水	新設	第4処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 11.7ha	三郷市						193	
A1-1-5	下水道	一般	三郷市	直接	—	汚水	新設	第5処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 18.1ha	三郷市						598	
A1-2-1	下水道	一般	三郷市	直接	—	雨水	新設	茂田井排水区雨水管渠整備事業	整備面積 5.0ha	三郷市						188	
A1-2-2	下水道	一般	三郷市	直接	—	雨水	新設	栄排水区雨水管渠整備事業	整備面積 1.8ha	三郷市						99	
A1-2-3	下水道	一般	三郷市	直接	—	雨水	新設	浸水対策事業	—	三郷市						0	
合計																2,961	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
C-1-1	下水道	一般	三郷市	直接	—	新設	第1-1処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 0.7ha	三郷市						8	
C-1-2	下水道	一般	三郷市	直接	—	新設	第2処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 9.6ha	三郷市						142	
C-1-3	下水道	一般	三郷市	直接	—	新設	第3処理分区汚水枝線整備事業	整備面積 1.5ha	三郷市						12	
C-2-1	施設整備	一般	三郷市	直接	—	新設	浸水被害等防災行政無線固定系施設更新整備事業	視局送受信装置1局、子局75局	三郷市						333	
C-2-2	下水道	一般	三郷市	直接	—	新設	内水ハザードマップ作成	—	三郷市						0	
										合計					495	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1-1	基幹事業で整備する枝線と接続する枝線を一体的に整備することで普及促進を図る。	
C-1-2	基幹事業で整備する幹線及び枝線と接続する枝線を一体的に整備することで普及促進を図る。	
C-1-3	基幹事業で整備する幹線及び枝線と接続する枝線を一体的に整備することで普及促進を図る。	
C-2-1	基幹事業である雨水管渠整備と併せてデジタル同報無線システムを推進することで市民の生命、身体及び財産を保護する。	
C-2-2	基幹事業である雨水管渠整備と併せて内水ハザードマップを作成することにより、豪雨時における住民自身の対応の迅速化を高め、ハード・ソフト対策を組合わせて浸水被害の軽減を図る。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

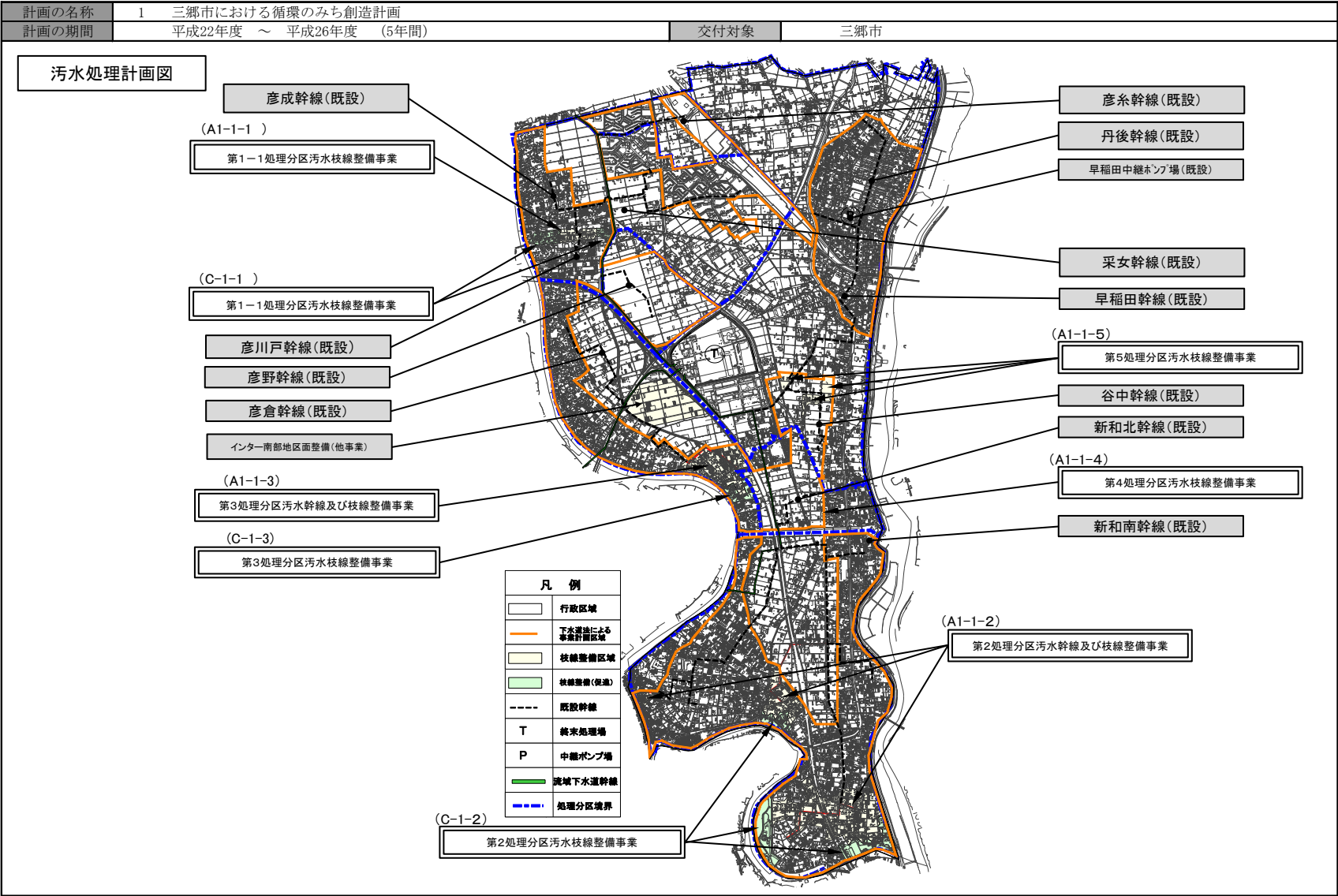
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ A1-1の污水事業について、污水管渠整備の結果、下水道処理人口普及率が向上した（H22 72％ → H26 77％） ・ A1-2の雨水事業について、雨水管渠整備事業が一部前倒しにて実施できたため、都市浸水対策達成率が計画以上に向上した（H22 44％ → H26 60％）			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（下水道による都市浸水対策達成率）	最終目標値	52%	目標値と実績値に差が出た要因	当該区域内における土地区画整理事業などの進捗が図れたことにより、事業を前倒しして実施できたため。
		最終実績値	60%		
	指標②（下水道処理人口普及率）	最終目標値	85%	目標値と実績値に差が出た要因	計画していた事業は概ね完了したが、三郷市の総人口の変動もあり、普及率が伸びなかった。
		最終実績値	77%		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					

3. 特記事項（今後の方針等）

次期計画を実施するとともに事業認可の区域拡大を図り、今後１０年程度を目途に市街化区域の公共下水道(汚水)整備について概成を目指す。

(参考様式3)



(参考様式3)

